



力を出し切った戦い ～日田市中体連市総体～

6月7日(火)、8日(水)、市内各会場で日田市中体連市総体(球格技大会)が行われました。大会の主な結果については下記のとおりです。

バスケットボール男子

- ・予選リーグ1試合目、対五馬中。83対21で勝利。
- ・予選リーグ2試合目、対東部中。79対62で勝利。
- ・予選リーグ3試合目、対東溪中。76対39で勝利。→予選リーグ1位で決勝トーナメントへ。
- ・決勝トーナメント準決勝、対北部中。62対42で勝利。**県総体出場決定!**
- ・決勝トーナメント決勝、対三隈中。29対52で敗戦。準優勝。

野球(東溪中、津江中との合同チーム)

- ・予選リーグ1回戦、対南部中。7対3で勝利。
- ・予選リーグ2回戦、対東部中。2対1で勝利。
- ・決勝トーナメント準決勝、対三隈中。1対2で敗戦。3位、県総体出場ならず・・・

バレーボール

- ・予選リーグ1試合目、対大明中。0対2で敗戦。
- ・予選リーグ2試合目、対東部中。0対2で敗戦。
- ・予選リーグ3試合目、対戸山中。2対0で勝利。グループ3位で決勝トーナメントへ。
- ・決勝トーナメント、対東溪中。0対2で敗戦。県総体出場ならず・・・

卓球

- (団体) 対三隈中。2対3で敗戦。対東部中。3対0で勝利。
- 対北部中。3対0で勝利。団体準優勝。**県総体出場決定!**
- (個人) 黒川郷さん優勝。杉野清斗さん3位入賞。**県総体出場決定!**

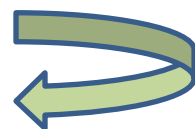


9年生が本校に入学した2年前、コロナ感染が全国的に拡大。入学式が4月下旬にずれ込み、部活動のスタートは5月下旬でした。その後も、大会の中止や部活動中止期間の設定が相次ぎました。この2年間は、通年に比べ3分の2程度しか部活動ができなかったと思います。そのような状況下、懸命に練習に取り組み、技術、体力、そしてチームワークを磨いてきた大山中の部活動生たち。今大会では全力で戦いに臨み、身に着けた力を出し切ることができました。厳しい環境の中、目標目指して努力してきた自分自身を誇りに思うとともに、支え、応援してくれた、先生方、保護者の方、そしてチームメイトへの感謝の気持ちを忘れないでほしいと思います。

今大会、団体戦でバスケットボール部と卓球部が準優勝、個人戦では卓球で黒川郷さんが優勝、杉野清斗さんが3位に入賞し、県総体に出場することとなりました。大山中、そして日田市の代表として素晴らしい戦いをしてくれることを期待しています。バレー部、野球部の9年生については、今大会をもって部活動を引退することとなります。練習でチームメイトと共に流した汗は、これからの学校生活、さらには今後の人生においても必ずプラスとなるはずです。お疲れ様でした。

～時間の有効活用～ 部活動を引退した9年生について、今後は16:20(月曜日については16:00)に下校することとなります。これまでの部活動実施日に比べて2時間以上早い下校時間、帰宅後の時間を有効活用することが大切です。「進路」に向けて、自分自身が今やるべきことを意識し、家庭での生活を送ってほしいと思います。

裏面に写真を掲載しています。

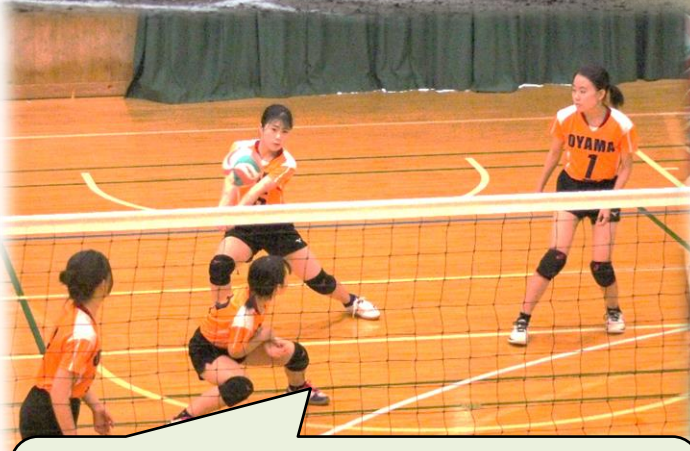




「優勝候補筆頭」と言われ臨んだ今大会。準優勝は正直、悔しさの残る結果。試合の怖さを味わうとともに克服すべき課題も明確に。県総体では「大山旋風」を起こす！



好ゲームとなった準決勝。あと一步、力及ばず・・・本校野球部唯一の9年生。大山中野球部の伝統を背負い、絶やすことなく後輩につなげた功績は大きい。



ここ数か月で技術、チームワークともに大きく成長。勝つことの喜びを味わえるチームとなった。強豪チームの壁は高かったが、充実感で大会を終える。



団体戦、準優勝。個人戦、優勝と3位入賞。近年稀に見る好成績。卓球が大好きで懸命に練習に取り組んだ成果。